

季刊 平成 29 年 春号

「四無量心」 しむりょうしん

真言宗

スーパーエリート空海が開いたインド直伝の正統な密教です。空海の諡名は

(^{こうぼうだいし}弘法大師)といます。(弘法も筆の誤り)という^{ことわざ}諺で知られる弘法大師です。

空海は今なら東大法学部に進むようなエリート中のエリートでした。

774 年、讃岐国(香川県)の豪族の息子として生まれた空海は、桓武天皇の皇子の家庭教師をしていた叔父から、国学・儒学・歴史・書道などを学びますが、それに飽き足らず、18 才で京に上って学校に入り、官史養成コースを歩みました。

しかしその途中で、ある僧侶から、(^{こくぞうぐもんじ}虚空蔵求聞持の真言を 100 万回唱えれば、全てのことを知ることができる)と教えられ、仏教への関心を高めました。そこで学校を離脱し、阿波・土佐・吉野などで厳しい修行をしてまわりました。

ちなみに、こうして空海が巡った場所はのちに聖地となり、四国 88 か所となっています。

この、修行中、出家の決意をした空海は(^{さんごうしいき}三教指帰)を書きます。これは、儒教・道教・仏教の 3 つを並べて考えた上で、仏教がどれほど優れているかを説いたものです。



31 才で遣唐使に選ばれ、804 年、最澄と同じ船にのり、唐を訪れました。

唐、長安の青龍寺の^{えか}惠果から密教のすべてを伝授された空海は、2 年後に帰国。

816 年に高野山金剛峰寺を建てるとともに、京都の東寺を密教の道場としました。密教はそれまでも日本に伝えられていましたが、空海は唐で学んだ密教も日本風に再編し、真言宗(真言密教の宗)としました。

密教と言うといかがわしいイメージがありますが、真言密教は、大日如来から授けられた、インド直伝の正統な教えだといえます。

その教えは即見成仏で、人は現世でありのままの姿で仏になれるものとします。修行はそれを自覚するものと説いています。

昨年、高野山に行く機会がありました。そのむかしは、女人禁制、子供も入山できず、更には耕作地もなかったことのこと。まさしく祈りの聖地でありました。最上家の墓所もあるとのことでしたが、時間がなく探すことができませんでした。他の有名な戦国武将の墓所は多数ありました。高野山は見どころがたくさんあります。宿坊に泊まり真言宗を体感するのがおすすめです。

お知らせ

本年度中の「お参り用の花」の販売は3月20日8月11日~15日、9月20日~26日を予定しております。

なお、各お彼岸・お盆の期間中は霊園事務所にて販売します。

お願い

墓地使用者の変更、住所、電話等の変更がありましたら、ご連絡をよろしくお願いします。

墓地に埋葬する際の手続きについて

「埋葬許可書」を提出していただき、許可を得てから埋葬していただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。

<http://www.yamagatareien.or.jp>

公益財団法人 山形霊園 理事長 葦原正憲
990-2332 山形市飯田五丁目二十五番七号
電話番号 023-625-2977